

# 前期基本計画 総括評価シート

## 1 基本情報

施策名	1 - 2 働く場を生み出すまちづくり				戦略名	若い世代定住プロジェクト		
担当	主担当部	市民環境経済部	主担当課	産業振興課				
	部長名	岡田 光一	関係課	都市計画課	市民活動支援課			

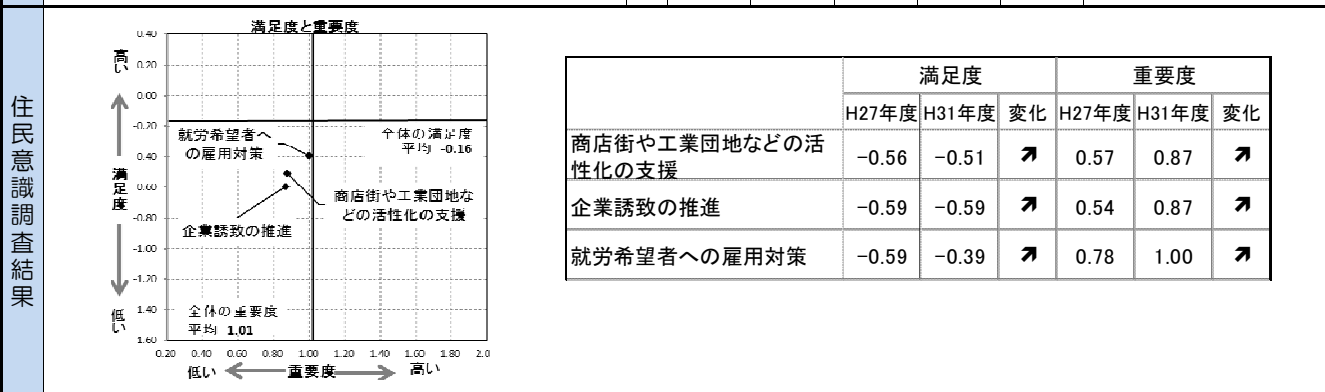
## 2 取組目標

- 農商工の連携や未利用地等への企業立地の誘導などにより、若い世代の雇用機会を広げます。
- 地域を舞台として多様な世代が様々な活動の実践を通じて新たな事業を起こすなど、地域の中で働ける場づくりを進めます。

## 3 前期基本計画の成果

取組成果	<b>取組1 工業団地などにおける市民の雇用拡大</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度において、国の地方創生加速化交付金を活用し、白井工業団地の紹介動画の作成・公開や北総鉄道沿線広告など行うことにより、工業団地の認知度向上及び企業間取引が促進され、白井工業団地の見学者・来訪者が増加したほか、これまで工業団地見学会や就職フェアなどを行うことで市民へのPRや市民の就業を支援できた。</li> <li>・平成29年度から中学生や高校生などを対象に白井工業団地内企業の社長による講演会を行っているほか、平成30年度には白井工業団地見学ツアーを実施することで、子どもや市民などが白井工業団地に興味・関心を持ち、身近に感じる機会を創出できた。また、平成31年度には新規で白井高校と連携し、進路別体験講座などを開催し、地元高校生に市内企業の魅力をPRできた。</li> <li>・これまで地域包括支援センターと連携して市就職フェア・合同企業説明会を開催することで、若者だけでなく、高齢者まで幅広い世代に対し、就職の機会を提供できた。</li> </ul>
	<b>取組2 異業種・異分野間のネットワークづくりによる交流・連携の支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度には白井工業団地PRに関連した産業フェスティバルにおける産学官・異業種交流意見交換会を開催し、平成29年度には一般社団法人日本塑性加工学会関東支部及び白井工業団地協議会との共催により異業種交流会を開催することで、異業種・異分野の交流の場を提供できた。</li> <li>・平成30年度には、農商工あらゆる分野・業種を対象とした「白井市導入促進基本計画」を策定して、中小企業の設備投資支援を3年間行うこととし、新たな設備投資を行える環境を整えた。</li> <li>・産業振興ネットワークを継続して開催することにより、異業種・異分野の交流や議論を深め、連携による新製品の開発につながった。（平成30年度1件、平成31年度1件）</li> </ul>
	<b>取組3 未利用地や幹線道路沿道等における開発誘導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道464号北千葉道路の都市計画変更手続きが大幅に進捗し市内のICの位置が明確になったため、白井市都市マスタープランの土地利用方針の一部見直しを行い「IC周辺検討地区」を位置付け、ICを活用した多様な産業の受け皿づくりに向けた取組が進んだ。</li> <li>・国道16号沿道「公益的施設誘導地区」について令和2年3月に木地区自治会にて説明会を行い、地権者が主体的に地区まちづくり協議会（白井市まちづくり条例上の協議会）を設立する動きにつながった。</li> <li>・平成30年度に「白井市商業施設等誘致促進条例」を制定し、開発事業者への新たな奨励金制度を創設するなど、「ゆとりある暮らしを支えるまちづくり」や「都市拠点がにぎわうまちづくり」といった他の戦略とも連携しながら、平成31年度の根公益的施設誘導地区の施設の開設につながった。</li> </ul>
	<b>取組4 起業希望者に対する支援のしくみづくりや起業を意識した学習機会の提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度に「創業支援事業計画」を策定し、商工会や金融機関等の支援機関が連携して創業者を支援するネットワークを構築し、総合的に支援する体制を整えたことで、毎年継続的に創業者を創出できた。（創業者数：平成29年度 1名、平成30年度 8名、平成31年度 3名）</li> <li>・平成29年度に起業家交流会in白井を開催し、企業、起業予定者、支援機関等80名が参加し、市内創業者の成功事例発表、ビジネスコンテスト、異業種交流会などにより企業家同士の情報交換や人的ネットワークの形成を支援できた。</li> <li>・平成29年度から青少年女性センターと共催で「白井フェミナスハートプラス」を開催することにより、女性が多様な生き方・働き方を考える機会や交流・ネットワーク形成の場を提供できた。</li> </ul>

成果指標	施策指標名	単位	基準値	実績値		目標値	達成度	達成状況	
				H28年度	H31年度			R2年度	達成率
指標	市内に働く場が充実していると思う若い世代の割合	%	-	18.2	12.2	34.0	×	◎	目標達成 100%以上
	白井工業団地市民雇用率	%	15.7	15.7	12.3	23.0	×	○	目標に近づいている 75%以上
	年間商品販売額（小売・卸売業）	%	76,194	-	-	76,194	-	△	基準値を現状維持 50%以上
	創業者数	%	-	0	3	2	◎	×	基準値より悪化 50%未満



#### 4 前期基本計画の総括(主担当部長による評価)

評価	B	A 目標を上回る成果があった	C 目標をやや下回る成果となった
		B 目標どおりの成果があった	D 十分な成果があらなかった
評価理由	成果指標の一部については、現時点では十分に成果が数値に表れていないものがあるが、住民意識調査の結果を見ると満足度が上昇した。 また、数値化できない成果として、各取組においては、創業支援事業計画の策定など、創業支援ネットワークの構築により創業者の増加につながったほか、開発事業者への奨励金制度の創設により、商業施設と複合型子育て施設が開設され、市民の雇用の場が創出された。このほかにも、北千葉道路のIC設置を見据えて土地利用方針の改定を行うなど、今後を見据えて着実に進んでいることから、総合的にみて本評価とした。		

#### 5 後期基本計画への反映

前期基本計画における事業展開・評価や社会情勢を踏まえ、引き続き、企業・産業施設誘致の推進により、産業基盤を強化していくとともに、若い世代を中心に、工業団地など市内での就業や創業を支援し、働く場づくりを進めるとともに、近隣市と連携して、広域的な観点での市民の就業支援を行う。

また、市の産業・雇用分野における基幹計画である「白井市産業振興ビジョン」を策定し、農業を含めた産業振興、地域経済の活性化を体系的に進めていく。

#### 6 総合計画審議会の意見

「施策1-1 ゆとりある暮らしを支えるまちづくり」に記載。